

様式2 (第3の6関係)

会議の概要

1 会議名 (審議会等名)	平成28年度(2016年度)第1回宝塚市きずなづくり推進事業審査会
2 開催日時	平成28年(2016年)6月7日(火)18時00分~20時00分
3 開催場所	市役所3階 3-3会議室
4 出席委員	委員5名:和田会長、川端委員、小西委員、佐藤委員、坂田委員
5 公開不可・一部不可の場合の理由	宝塚市情報公開条例第7条第1項第5号に該当する内容が審議されるため公開不可
6 傍聴者数	—
7 公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可
8 議題及び結果の概要	<p>(1)開会 第1回宝塚市きずなづくり推進事業審査会の開催。 事務局から、委員総数が5名、出席委員数が5名であり、宝塚市きずなづくり推進事業審査会規則第5条2項に規定する過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立することを報告した。</p> <p>(2)審査基準について 事務局から、審査基準について説明した。</p> <p>(3)地域密着型事業の審査について ア 申請のあった2団体の事業についてそれぞれ事務局から説明を行った後、下記のとおり意見等があった。</p> <p><b>【相互見守り活動&amp;サロン】</b></p> <p>(ア) 参加者15人というのが非常に少ない。参加者を広げるための方法があるならば良い事業である。</p> <p>(イ) 地域サロンは多くても20人くらい。ここが極端に少ないとは思えない。人数を増やすより、開催場所を増やす方が望ましい。</p> <p>(ウ) 申請額50,000円が何に使われるのかが問題である。この申請書からは読み取るのが難しい。経常経費に補助金が使われると、補助金がなくなった後どうするのかという問題になる。特別に事業を広げているようには見えない。</p> <p>(エ) 地域の人と触れ合うことができるこのような場が必要ではないか。</p> <p>(オ) 50,000円の明確な使途が分からない。</p> <p>(カ) 申請書の目的には、『参加者の負担を軽減する』と記載されているが、以前より500円を集められており、収支予算書も500円のままということである。参加者の負担を軽減するような予算書になっていないように</p>

感じる。

(キ) 審査基準の『目的・目標と手段の整合性』の部分が欠けているということか。

(ク) 運営をもう少し工夫していただくと、ここまでのコストにはならないのではないか。

【さくらまつりお茶席の改善と上流に提灯、ライトアップ設置事業】

(ケ) 上手に人間関係をつくっておられるように感じる。

(コ) 春以外にも活動されているのか。

(カ) 事業の開催にむけて、一年を通して地域のみなさんで活動されている。

(シ) 地域の皆さんが、ご自分の地域に誇りが持てる事業である。

イ 以上の意見等を踏まえ、採点を行った。採点后、【相互見守り活動&サロン】は最低必要点数を下回っていたので、不採択とし、【さくらまつりお茶席の改善と上流に提灯、ライトアップ設置事業】については、最低必要点数を上回っていたので採択とし、補助金額は申請額と同額とした。

(4)自由提案型事業の申請に係る団体の資格要件及び補助対象事業の要件に関する審査について

ア 今年度は6件の申請があり、団体の資格要件及び補助対象事業の要件について審査したところ、1~5番は疑義なしと判断した。ただし6番の団体NPO法人メリーポピンズの会については補助対象事業の要件について疑義があったため、審議を行った。

(ア) NPO法人として20年継続して活動を続けてこられているのであれば、自主財源を確保できないのか。

(イ) 当該団体のホームページを拝見したところ、幅広く活動されているようである。

(ウ) 花と緑を使ったまちづくりという枠組みで言えば前3回と同じ内容である。

(エ) 費用執行の中身をみると、前3回と同じである。違うテーマであるとは認められないのではないか。

(オ) 補助金とは何かを考えたときに、当該団体は十分育っているのか、自身で運営できる状況にあるのか。

イ 以上の意見があった後、6番の団体については、補助対象事業の要件に該当しないと判断し、公開事業説明会への出席は求めないこととした。

ウ 要件審査に明確な基準を設けることが難しいことなどから、会長より、募集要項の改正について6月末の審査会の議題に追加するよう指示があった。

	<p>(5) 行政提案型事業の申請に係る団体の資格要件及び補助対象事業の要件に関する審査について</p> <p>ア 今年度は6件の申請があり、団体の資格要件及び補助対象事業の要件について審査したところ、すべて疑義なしと判断した。</p> <p>(6) 平成27年度の採択事業の結果評価について</p> <p>事務局よりパワーポイントに沿って説明を行った。</p> <p>(7) 公開事業説明会について</p> <p>6月12日(日)の集合時間等について事務局より説明。</p> <p>(8) 閉会</p>
--	--